

路地百選推薦書

推薦者氏名：大和田清隆

推薦する路地（のまち）の名称	青葉おでん街
所在地	静岡県静岡市

【推薦する理由（路地のよいところ）】

言わずと知れた静岡おでんの里。再開発の波を乗り越え、生き残った屋台が往時の名残を活かし頑張っている。周辺と一線を画しながらもすんなりと佇んでいる姿はあっぱれと言うべきか、いとおいしいと言うべきか。

【写真添付】



路地	面積	約 h a	路地の延長	約 20 m
まちの 成り立 まち、 特色等 の 概要		静岡おでんは、大正の静岡大火を逃れた人たちが青葉公園付近でおでん屋や駄菓子屋をはじめたのが起源といわれる。かつては現在の青葉通り付近には200ものおでん屋がひしめいて日本一の屋台街ともいわれていた。昭和43年には都市更新により一掃されたが、現在は生き残った店が集まっておでん横丁を形成し、現在に至る。まさに静岡おでんの聖地？ ちなみにまちなかのおでん屋は駄菓子屋にあり、これは今でも相当残っている。 静岡おでんの特徴は 黒はんぺんが入っている 黒いスープ（牛スジ） 串に刺してある だし粉、青ノリをかける と言われている。 近傍には青葉横丁もあり、おやじたちの憩いの場となっている。		

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。